

からだのための健康習慣！

1年に1度は！

岡ふれあいセンター TEL 52-2000



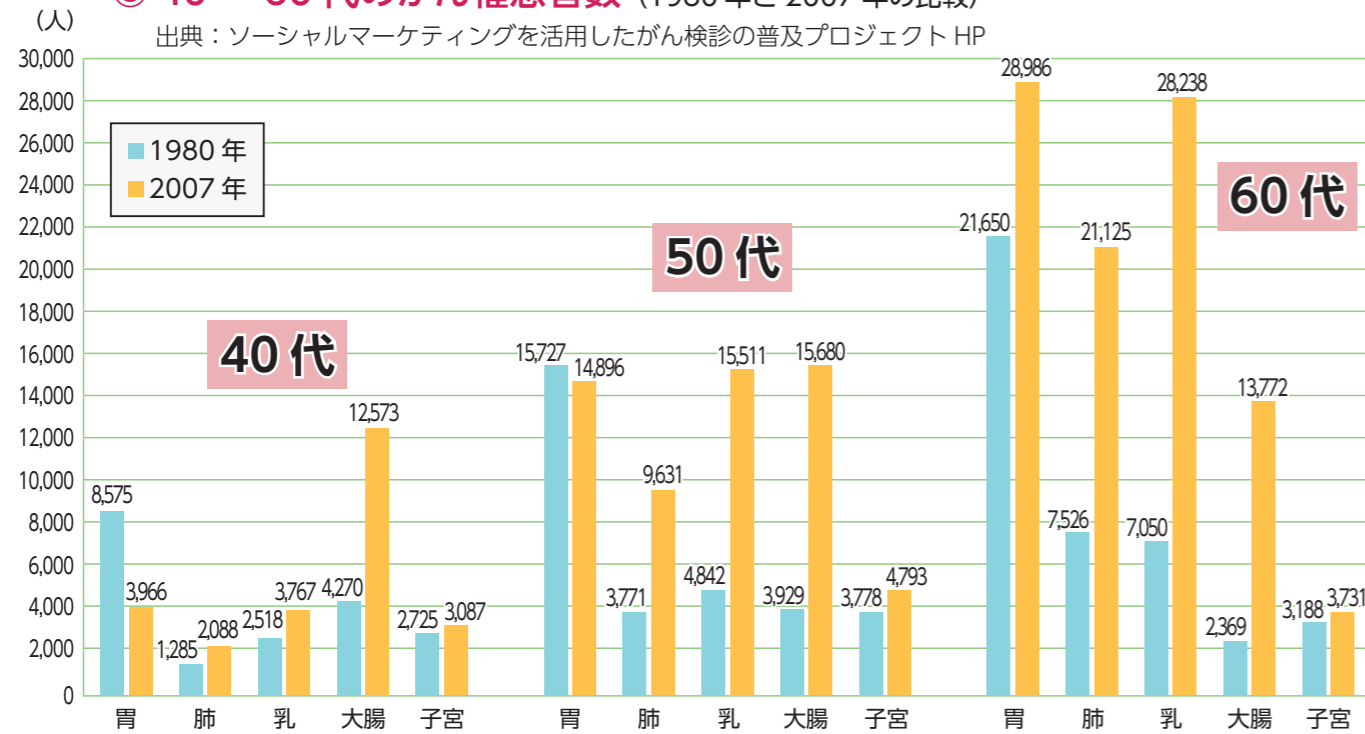
各種健（検）診日程



がん検診・健康診断を受けましょう！

◎ 40～60代のがん罹患患者数（1980年と2007年の比較）

出典：ソーシャルマーケティングを活用したがん検診の普及プロジェクト HP



2人に1人ががんになる時代だからこそ

がん対策に関する世論調査では、7割の方ががんについて「怖いと思う」と回答しています。しかし、一方で砂川市の令和3年度のがん検診受診率は、胃がん8.8%、肺がん7.8%、大腸がん8.7%、子宮がん12.9%、乳がん19.2%と国が目標とする受診率50%と比較すると非常に低い状況にあります。多くの方ががんを恐れながらも「検診を受ける時間がない」「健康状態に自信があり、必要性を感じない」「心配なときにいつでも医療機関を受診できる」などを理由にがん検診を受けていません。

多くのがんは、初期にはあまり自覚症状が現れません。症状に気づいて受診したときにはすでにがんが進行し、望む治療を受けられなかったり完治を目指せなかったりする場合があります。

がん検診は小さいうちにがんを発見し、早期に医療機関受診に結びつけるためのものです。実際にごんに罹患した人からは、「あのとき検診を受けていればよかった」「再検査をすぐ受けていればよかった」などの後悔の声が非常に多く聞かれます。体調が悪くないのに時間を割いて受診することはなかなか難しいことですが、症状がないからこそ、がん検診を受けることが大切です。

働き盛り世代のがん罹患患者が増えています！！

がんの罹患患者・死亡者は1980年頃と比べると激増しており、罹患患者は約3倍、死亡者は約2倍となっています。特に働き盛り世代の罹患患者が激増しています。各世代ごとに見ると、40代では大腸がん、50代では胃がん・乳がん・大腸がん、60代では胃がん・乳がんの罹患患者が特に多いことがわかります（左グラフ）。

【各種健（検）診の内容・詳細】

★生活習慣病を予防するため、がん検診と一緒に健康診断も受けましょう！対象年齢を確認し、ご希望の健（検）診をお選びください。



	健 診		が ん 検 診					オ プ シ ョ ン 検 査				
	特定健診	後期高齢者健診	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん	ピロリ菌検査	骨検診	喀痰検査	
20～29歳	○	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	
30～39歳	○	—	—	—	—	○	○	—	○	○	—	
40～49歳	○	—	○	○	○	○	○	—	○	○	○	
50～74歳	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
75歳以上	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
対象条件	市国民健康保険加入者 協会けんぽ被扶養者	後期高齢者医療保険 加入者		65歳以上は結 核検診を兼ねる			妊娠中、豊胸術などを 受けている方は不可	50歳以上 79歳以下	40歳以上は胃が ん検診受診者の み受診可	がん検診受診者	肺がん検診受診 者が必要な方	
検査内容	身体測定 / 血圧測定 / 血液検査 / 尿検査 / 医師 診察 / 心電図 / 眼底検査 ※心電図は40歳以上、眼底検査は集団健診およ び市立病院での健診を受診する40～74歳。		バリウム検査 	レントゲン検査 	便潜血検査日法 	子宮頸部細胞診 	マンモグラフィー検査 49歳以下 2方向 50歳以上 1方向	血液検査 (PSA) 	抗原検査 (便) 	腕またはかかとの 骨の測定	喀痰細胞診検査 (3日法)	
自己負担額	1,000円 (国保) 協会けんぽ被扶養者は 事業主へ確認	400円	2,000円	600円	1,000円	2,000円	49歳以下 2,600円 50歳以上 2,200円	1,000円	3,520円	2,100円	1,100円 国保・後期半額 生保無料	
			国民健康保険加入者・後期高齢者 医療保険加入者は半額									
			生活保護受給者は無料									